



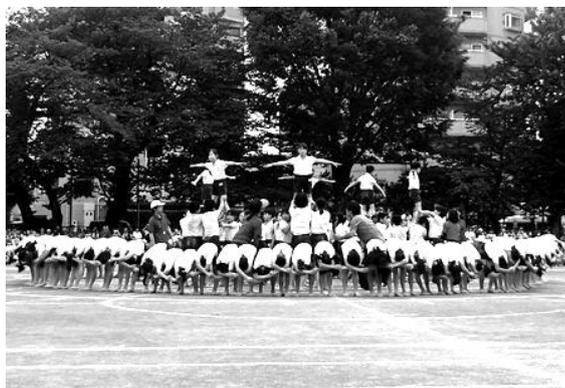
谷原小だより 6月号

平成 28 年 6 月 1 日
練馬区立谷原小学校
校長 鈴木 英明

★ インターネットのおそろしさ 校長 鈴木 英明

5月28日の運動会が、応援して下さった保護者・地域の皆さんの声援のおかげで、心温まるものとなりましたこと感謝いたします。

競技や演技する児童は、自分のもつ力を尽くし、真剣に、協力や思いやりの心をもって、取り組むことができたという達成感、満足感が得られたのではないかと思います。当日を迎えるまで運動会で使用する衣装や持ち物の準備や子供たちの体調管理をしていただきました保護者の皆様、配布用リボンの作成、受付や見回り等で支えていただきました PTA の役員さんやお手伝いの皆様、本当にありがとうございました。



5・6年表現 「一致団結」より

さて、話は変わりますが、インターネットの普及により近年の情報量は膨大なものとなり、私たちは情報活用能力を高めなければならない必要性が生まれました。インターネットにつながる機器はケータイ、スマホ以外にも、パソコン、タブレット、ゲーム機、音楽プレーヤーと多種多様で、学校教育においても学力の向上のため、東京都ベータシフトドリルがホームページに公開されたり、デジタル教科書が注目され、次期学習指導要領改訂へ向けて議論されたりしています。

一方、会ったこともない不特定多数の人とインターネット上で関わることでトラブルも起こっています。先日、インターネットのトラブル相談をしている一般財団法人インターネット協会主幹研究員の久保貴世さんの講演を聞く機会がありました。

「同級生を中傷する動画を載せてしまった。削除したいが、パスワードを忘れてしまって消せない。」「同級生が息子の写真を無断で投稿した。写真は消してもらったが、学校名と名前が消えない。」「悪口を書いてしまったので、相手に知られる前に消したいが、規約で被害者からの申告でないと消えないと言われた。」といった削除方法に関する相談が多いとのこと。

また、一見、便利に思われるインターネット環境ですが、情報漏洩対策や調査を行っている杉浦隆幸さんの「Google が仕掛けた罠」(小学館新書)という本によると、「検索・メール・SNS・動画視聴・買い物といったネット上での行動履歴は筒抜けで、パソコン等の本体だけでなく、ネット上の様々な国・会社・サーバーに保存されている。私たちは、知らないうちに自分の個人の情報を発信してしまっている」と言います。確かに、Google の規約には、「本サービスを利用することにより、Google のプライバシーポリシーに従って、Google がユーザーの個人データを利用できることに同意することになります。」と書いてありますし、Facebook は実名推奨ですし、Line は電話帳データから友達候補が作られています。

これらを倫理観、情報モラル、情報活用能力が未熟な子供たちが使うのです。インターネットの怖さは、保護者や教師の監視できないところで、悪質な情報と遭遇して悪影響を受けたり、ゲームにはまって依存症になったり、犯罪の被害者や加害者になってしまったりすることにあります。

大量のデータを瞬時に取り出せたり、蓄積できたりすることは、効率的であり、価値あることでもあります。使いこなす側に心の豊かさや活用する力が備わっていなければ、有効な使い方とは言えないと思います。

学校では、これから SNS 東京ルール、SNS 練馬区ルールをもとに、SNS 谷原小ルールを作り、子供たちにルールを守ることは自分自身や自分の周りの人を守ることに繋がるというルールの大切さを指導していきます。ご家庭でも保護者の管理の元、使用できるようご配慮をいただけるとありがたいです。今月もどうぞよろしく願いいたします。

運動会を終えて

運動会主任 二宮 裕貴

たくさんの方のご来校、また温かい応援、拍手ありがとうございました。

「協力し ゴールに向かって 勝ち進め」をスローガンに掲げ、どの競技においても力一杯頑張る姿に感動いたしました。

運動会本番に向けて、子供たちは限られた時間の中で、暑いときも、雨の日も、苦しいときも一生懸命練習を繰り返してきました。体育の時間の練習、休み時間・放課後の時間を使い、自主的に練習する姿もありました。この1ヶ月間で心と体を鍛え、大きな成長を感じることができました。

短距離走で最後まで全力で走る姿、団体競技でのチームで協力し勝負する真剣な眼差し、大きな声を出し精一杯の思いを伝える応援団、表現運動では、それぞれの学年のよさが見ることができました。そして、友達と協力し係活動に熱心に取り組む5、6年生は大変立派でした。

各ご家庭でも、練習過程から本番まで、子供たちの頑張りを具体的にたくさん褒め、認めてくださったことと思います。この経験をまた次の学校行事へと生かしていけるよう学校でも指導していきます。



保護者の皆様には、参観に関して様々なご協力をいただいたおかげで、新校舎においてスムーズに運動会を執り行うことができました。ありがとうございました。

☆写真は、練習時のものです。

学校評価について

学校では教育目標の達成状況や達成に向けた取組の適切さ等を組織的・継続的に評価する学校評価を行っています。例年、保護者の皆様には、学校評価アンケートに回答いただき、評価資料として活用させていただいております。本年度もご協力のほど、よろしくお願いいたします。

第1回学校評議会を以下のように開催します。

★平成28年6月11日(土)

10時45分～12時30分

★内容 今年度の概要、学校経営計画及び学校評価計画について

28年度学校評議委員の皆様

横山喜代孝 様 (谷原町会長)
増島 誠一 様 (高野台町会代表)
田口 裕昭 様 (青少年委員)
横山 進 様 (青少年育成谷原小学校区代表)
渡邊 明美 様 (主任児童委員)
浅田 博之 様 (校医代表)
横山 錦七 様 (農園提供。農園作業指導者)
重田 亮一 様 (元PTA会長)
横山 勝次 様 (元PTA会長)
吉良 政徳 様 (学校応援団長)
増島 真一 様 (現PTA会長)

4年生より

第4学年 担任 高見博子・二宮裕貴・池田良子

半分に分けたら高学年。兄弟学年交流でも、お世話される側からお世話する側になった環境は、4年生のこどもたちに大きな影響を与えているようです。3人の担任で話し合っ、今年の4年生の教育目標を「自分で考えて主体的に行動する子」「相手の気持ちを考え、協力し合う子」「めあてをもって体力を高める子」とし、子供たちの成長を見守っています。

1年を通して様々な行事の中で大きく育つ子供たちが、主体的に活動していけるよう、実行委員を決めて活動を始めました。*1年生を迎える会 *遠足 *運動会 *読書旬間 *兄弟学年交流 *プール *学芸会 *やわらっ子祭り *社会科見学 *お別れ球技大会・・・の行事に、それぞれの学級から3人ずつ9人が実行委員となり、活動の中心になって行事に向かっていきます。「1年生を迎える会実行委員」は、1年生へのプレゼントぶんぶんごまの作り方を調べたり、4年生のみんなが作れるようポスターを作ったりしました。1年生を迎える会当日は、代表でお祝いの言葉を言ったりプレゼントを渡したりしました。「遠足実行委員」は、事前の説明会で遠足へのめあてや注意を話し、スローガン『4年生、協力し合っ、最後まで』を発表したり、班のメンバーを決めたりしました。また、当日は、出発の会や帰校の会を自分たちで執り行いました。全力でがんばってきたのが「運動会実行委員」です。『協力し、息ぴったり4年生。ゴールに向かって突き進め』のスローガンを、みんなで大きな声で言うてから毎日の練習が始まりました。ダンスリーダー(副リーダー)にもなり、チーム練習の中心となりました。4年生みんなが声をかけ合っ、運動会成功のために活躍しました。

遠足で行った多主峯山や吾妻峡の自然を満喫し、樹木医の先生のお話を伺いながら校庭の樹について関心を深めた4年生。運動会が終わるとすぐに「読書旬間実行委員」「水泳実行委員」が活動を始めます。

水泳が始まります！

体育主任 宮北 陽子

今年は6月20日(月)～9月10日(土)までが水泳指導期間です。夏季休業中の指導は7月21日から29日、8月23日～26日の全11回です。

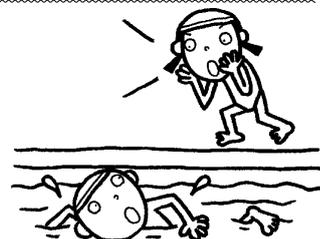
昨年より少しでも長い距離を泳げるようになる、正確に泳ぎをマスターするなど児童それぞれめあてをもって取り組んでいきます。夏休みも挟みますので、是非ご家庭でも応援してあげてください。

安全に楽しく活動できるように、指導していきます。4年生以上は、今年も着衣水泳の取り組みを行います。体験することで、水での事故が起きた時の対応を学んでいきます。

後日、詳しいお手紙が出ますので、よくお読みいただき、ご準備をよろしくお願ひします。また、ご家庭でもお子様の体調管理、爪切りや検温、水泳カードの記入をよろしくお願ひいたします。万全を期すために印もれや、忘れ物があつた場合は、水泳に参加できません。ゴーグルの使用はかまいませんが、全児童の安全管理上、教員が指導中に直してあげることはできませんので、一人で取り扱えるようにしておきましょう。

☆水着の販売は、6月11日(土)の学校公開の日に会議室にて行います。

後日、お手紙が出ます。



6月の予定

日	曜	予定
1	水	
2	木	
3	金	教育実習生終了
4	土	
5	日	
6	月	クラブ③ 健康の日 美化日
7	火	安全指導
8	水	開校記念日
9	木	なかよし顔合わせ
10	金	避難訓練 煙体験3年
11	土	学校公開日① 水着販売 セーフティ教室
12	日	
13	月	クラブ④ 読書旬間始
14	火	体カテスト
15	水	特別時程 ふれあい環境4年
16	木	練馬清掃工場見学4年
17	金	軽井沢宿泊学習事前検診くすのき 研究授業6-1野島学級
18	土	
19	日	
20	月	クラブ⑤ 水泳指導始 軽井沢宿泊学習くすのき始め
21	火	体カテスト予備日
22	水	
23	木	
24	金	中学校区協議会 読書旬間終
25	土	
26	日	
27	月	委員会④
28	火	保護者会246年
29	水	研究授業3-3牧野学級
30	木	なかよしお弁当集会 中学生職場体験 小中教育全体会

ルールとマナー

生活指導主幹 村上 美予子

子供たちの放課後の遊びについて、最近話題になりました。地域では、元気に遊び回る子供たちを「子供は元気が一番！」と好意的に見てくださる方もいれば、そうでない方もいます。また、公園のルールを守らずに遊んでいる子供たちに直接注意を促してくださる方もいれば、間接的に訴える方もいます。子供たちの遊び場や遊びの様子には、様々なとらえ方、対応の仕方があります。

先日、地域の公園での遊び方が気になる、という話が学校に寄せられました。その公園へ行って様子をみたり、子供から話を聞いたりしたところ、ルールやマナーが守られていないことも実際あり、全校児童に向けて公園のルールやマナーを守って遊ぶことの必要性を話しました。

誰にでも公園を使用する権利はありますが、利用するからには、そこでのルールを守らなければならない義務があります。それは、公園に限ったことではありません。例えば、谷原小には、「谷原小のきまり」があり、子供たちはしっかりと守っています。それは、保護者の方が、日頃から「きまりや約束は守らなければならない。」と躡けてくださり、学校からのお願いに耳を傾けてくださっているからに他なりません。

ルールやマナーについては、大人が手本となり、教えたり躡けたりするべきものです。子供たちが、また、子供たちが関わる地域・社会の人たちが安全に気持ちよく過ごすために、様々な場で機をとらえ、ルールやマナーについて教えていきたいものです。

セーフティ教室のお知らせ

6月11日(土) 谷原小学校体育館

1校時…4・5・6年生

2校時…1・2・3・くすのき学級

3校時…協議会

『うさぎママのパトロール教室』の方に、不審者対応についてのセミナーを開いていただきます。保護者の方もご参観いただけます。3校時の協議会は、保護者・地域の方を対象としたセミナーとなります。ぜひご参加いただいて、お子さんの安全について学んでいただけたらと思います。